

みんなで一つのサービス

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

また新しい期が始まりました。少し遅れましたが期首の挨拶をさせていただきます。

昨期の成績は、コニックス単体で初の売上50億を記録し、未曾有の不景気のなか、大健闘の成績を残しました。



代表取締役社長 吉田治伸

この4月からも大変多くのお仕事を頂き、皆さま方のご尽力の結果と心からお礼申し上げます。

さて、今月のお題は、「みんなで一つのサービス」でいきます。弊社ホームページ「社長日記」にも似たような事を書きました。

当社は、ビルメンテナンス業として多くの仕事を行っています。例えば、病院では、清掃、設備、警備にはじまって電話交換、看護助手、介護、カルテ整理に栄養課と実に多くの縁の下の仕事を行っています。

そんな時、いつも思う事は、 $1+1+1+\dots+0=0$ であり、 $1+1+1+\dots+1=\infty$ であるという事です。病院において、お医者様も「1」であれば、設備員も「1」、電話交換手も「1」だという事です。

手術の時、停電になったり、酸素がいかなかったら大変な事になります。また、深夜、電話交換手が救急車の電話を取り損なったら大変な事になります。給料の多寡で責任や価値が決まるわけではありません。全員で患者さまの安全や快適を作り上げ、全員で施設の評価を作り上げるのであります。我々の仕事もお医者様同様重要な仕事なのであります。

それは、全く他の施設でも同様でなのであります。全員で一つの「価値」を作り上げているのであります。今年度もお客様と共に施設の快適な環境づくりに貢献し、地域に、また社員の皆さんの幸福に寄与できるよう頑張りますのでよろしくご協力お願いいたします。